

施策の進捗管理シート

令和 6 年度

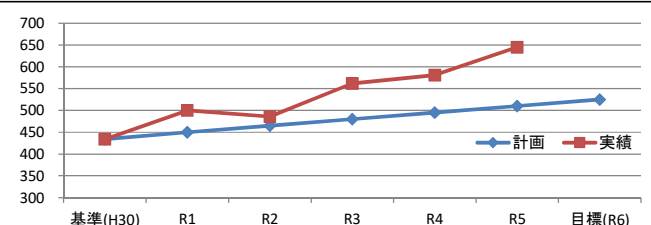
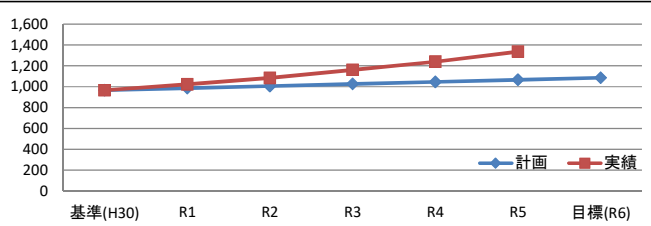
総合 体系 計画	分野	3	第3章	住み慣れた地域で支え合い、自分らしく自立した生活ができるまち	施策統括課	障がい福祉課
	施策No.	3	施策名	共生社会をめざす障がい者福祉の充実	課長名 (施策統括責任)	木塚 隆文
	関係課	障がい福祉課、子育て総務課				

1. 施策の目標

めざす姿 (成果目標)	障がい者は、必要な支援や社会参加の機会などが確保され、障がいのある無しに関わらず、互いに尊重しあい、地域社会においていきいきと生活している。
取組方針	ノーマライゼーションの理念のもと、市民が障がい者に対する理解を深め、障がい者が地域や家庭で安心して安全な日常生活を送ることができる環境の整備を進めるため、地域生活への支援や就労への支援などに取り組みます。

2. 施策の意図と成果指標

対象 (誰、何を対象としているのか) *人や自然資源等	障がい者手帳所持者等、佐賀市民					
意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)	障がい者は、必要な支援や社会参加の機会などが確保され、障がいのある無しに関わらず、互いに尊重しあい、地域社会においていきいきと生活している。					
成果指標 A						単位
福祉的就労支援を受ける人数						人
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標
966	986 1,023	1,006 1,083	1,026 1,162	1,046 1,240	1,066 1,337	1,086
成果指標 B						単位
グループホームにて自立した生活をしている人数						人
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標
434	450 500	465 486	480 562	495 581	510 645	525



3. 市民意向調査結果

施策の重要度	前回	今回	
重要である	45.1%	48.9%	↑
ある程度重要である	43.1%	43.3%	↑
あまり重要ではない	3.1%	2.2%	↓
重要ではない	0.8%	0.1%	↓
順位	13/36位	11/36位	↑

施策の満足度	前回	今回	
満足している	3.9%	3.0%	↓
どちらかといえば満足	46.8%	43.1%	↓
どちらかといえば不満	26.3%	30.9%	↑
不満である	4.9%	5.2%	↑
順位	13/36位	22/36位	↓